



お点前を披露する児童

子どもたちへ、伝統と文化の継承

◎遺跡まつり

「遺跡まつり」は11月25日、泉小学校、泉公民館、岩谷遺跡公園を会場に行われました。

泉小学校体育館では、牛鬼面や川柳などの作品の展示が行われ、校舎内の1階玄関ロビーでは、地域の人たちによるゆずや衣料品などのバザーも実施されました。

また、泉小学校1階和室では、先生の指導を受けながら、児童たちがお茶のお点前を披露。真剣な表情でお茶を点てる児童たちの傍らで、お客さんとして参加した児童たちも、慣れない作法に緊張の面持ちを浮かべていました。

職員の説明に熱心に聞き入る参加者



刻まれた歴史、最後の公開

◎興野々寺山遺跡現地説明会

11月23日、泉地区において興野々寺山遺跡現地説明会が開催されました。

この興野々寺山遺跡は、昨年度までの調査で、西南四国地域では初の検出事例となる、集落の外周に溝をめぐらせた「環濠集落」であることを確認。それまで分からなかった中山間地帯における弥生時代集落の規模や構造等を知る上で極めて貴重な遺跡であることから、今年度も引き続き調査を行ってきました。

今後は、遺跡の保護のため埋め戻しが行われることとなっており、貴重な遺跡の最後の公開に、訪れた人たちはじっくりとその様子を目に焼き付けていました。



甲岡町長と握手を交わす「みきちゃん」

「みきちゃん」が鬼北にやってきた

◎「みきちゃんのかんづめ」PRのための表敬訪問

12月6日、新しく開設されたウェブサイトを「みきちゃんのかんづめ」のPRをするため、愛媛県のイメージアップキャラクター「みきちゃん」が鬼北町役場を訪問しました。

スタッフの方と一緒に町長室を訪れた「みきちゃん」。県内各市町のPRも「みきちゃんのかんづめ」を通して進めていきたいと、今後の活用方法などについて説明しました。

その後は、役場内を回ってウェブサイトをPR。愛らしい仕草で愛嬌をふりまくその姿に、職員をはじめ役場を訪れていた人たちも思わず笑顔を浮かべていました。

力強い歌声を披露する木下航志さん



心に響く、歌声に乗せたメッセージ

◎子どもたちのための人権コンサート

「子どもたちのための人権コンサート」は11月26日、広見中学校体育館で行われました。

今年は、鹿児島県出身の全盲のピアニスト・木下航志さんを招いて、ピアノの弾き語りを披露。木下さんが、「一度しかない人生を楽しんでほしい」と自身の曲に込められた思いを語ると、児童生徒たちは穏やかで、時に力強く訴えかけてくるような歌声にじっと聞き入っていました。

また、アップテンポな曲では手拍子をしたり、「翼をください」を全員で合唱したりと、木下さんを中心に会場全体が一体感に包まれていました。